

「小説現代」リニューアルのお知らせ

株式会社講談社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：野間省伸）は、このたび、小説誌「小説現代」のリニューアルを行うことにいたしました。

雑誌のあり方、読まれ方が大きく変容する時代に、読者のみなさまに最適な形を提供すべく、新たなスタートを切ります。

ご注目、ご期待いただければ幸いです。

【「小説現代」編集部から】

「小説現代」は、2020年3月号（2月発売予定）でリニューアル創刊を行います。

「小説現代」は1963年に創刊し、以来55年にわたってエンターテインメント小説の最前線に立ち、あまたの流行作家たちの代表作を世に送り出してきました。このたびのリニューアルでは、従来の長編連載中心の小説誌のスタイルを見直し、長編一挙掲載を中心に、毎号読み切れる新たな読み物雑誌として生まれ変わります。

その準備期間として、2018年10月号（9月発売予定）をもって一度お休みに入り、2020年3月号からのリニューアル創刊に向けて助走を始めます。

なお、紙と電子による刊行は従来と変わらず続けてまいります。

小説現代編集長 塩見篤史 コメント

「面白い小説誌とは何か？ 全力で考えた答えを、新たな『小説現代』にぶつけます。豪華執筆陣、そして未来を担う新人作家たちの全身全霊の作品への取り組みをすでに始めています。小説誌、文芸の世界に風穴をあけるリニューアルにご期待下さい」

★本件に関するお問い合わせ先

株式会社講談社 広報室・小野祐二・木村貴之 電話 03-5395-3410